

基礎知財分科会

2003~2006年度活動報告

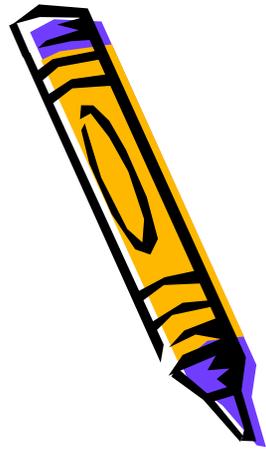
オーガナイザー: 山本 晋也

shinxya@yahoo.co.jp

2007.3.17.

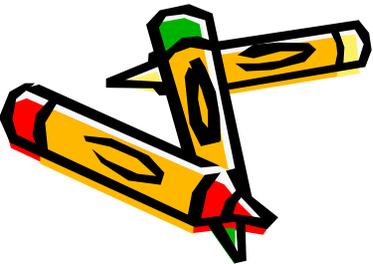


目的と対象



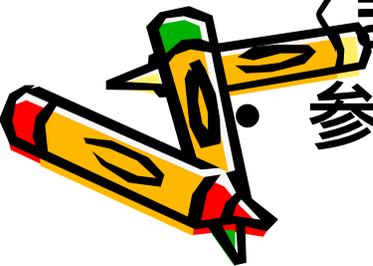
目的：知財に関する基礎的な素材・情報を提示し、それらをもとに知財について参加者が主体的にいろいろと考え、経験する機会を提供する。

対象：知財に興味を持っている初心者。

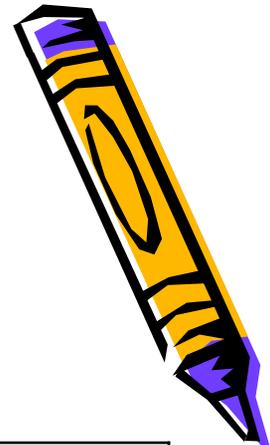


回数・構成・時間帯・参加人数

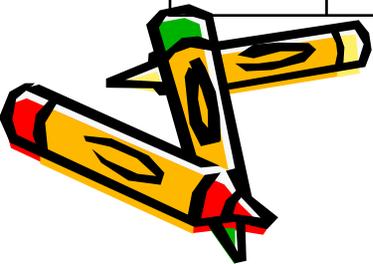
- 全6回。日経文庫「知財マネジメント入門」(米山茂美、渡部俊也編著)の輪読(内容紹介及びその内容をたたき台としたディスカッション)を行った。
- 輪読では、昨年度と同様、多彩なバックグラウンドの方に参加していただくことができ、有意義な議論ができたと考えている。
- 時間帯・・・13:00～14:30(頻繁に15:00近くまで議論延長)
- 参加人数・・・5人前後。



開催結果

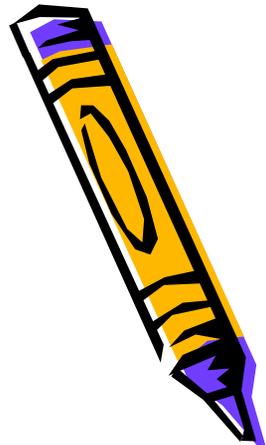


輪 読	5月20日	輪読打ち合わせ(説明、分担決定等)
	7月15日	輪読1回目: [I]知財と知財マネジメント
	10月14日	輪読2回目: [II]知財創造のマネジメント
	12月16日	輪読3回目: [III]知財権利化のマネジメント
	2月17日	輪読4回目: [IV]知財活用のマネジメント(後半)
	3月17日	輪読5回目: [IV]知財活用のマネジメント(前半) [V]知財紛争のマネジメント [VI]知財インフラの構築



これまでを振り返って

- 基礎知財分科会は今年度をもって休止します。
- 2003、2004年度、2005年度後半は特許制度を中心とした知的財産権の基礎について情報提供(参考文献:岩波書店「理工系のための特許・技術移転入門」)を行った。
- 2005年度後半、今年度は日経文庫「知財マネジメント入門」の輪読を行った。
- いずれも人数は少人数であったが、(単に知識を深めるだけではなく)知的財産に対する意識・思考者の啓発につながる場の提供はできたのではないかと考えています <自画自賛>



最後に

4年間にわたりまして、
基礎知財分科会をご愛顧くださりまして、
どうもありがとうございました<(_ _)>

参加して分科会を一緒に作って下さった皆
様をはじめ、SMIP Sの皆様には厚くお礼申
し上げます。

